



宇津木台 森遊会 実施報告

「第12回定例活動」

No.2022-12

実施日	2023年3月19(日) 10:00~12:30	天候：晴れ	記録：金森
場所	宇津木台緑地(八王子市久保山町2-1)		
参加者	参加者：6名(女性1、男性5) 中村、矢島、井手、中野、松本、金森		

実施内容

活動12年目の第十二回目。金森の都合で通常よりも1週間早い活動日とした。4月並みの気温。

前回、巣箱を修復したにもかかわらず屋根が飛んだものを発見、人による悪戯かカラスの仕業か？野鳥の巣営には間に合うので次回4月の活動で修理する。

小川沿いのコナラが伐られている。公園管理者によるものだがおそらく枯れて遊歩道に倒れると危険なため対応したのだろう、ナラ枯れは起していないように見えた。

カタクリは数株が咲いており1週間後がピークといった感じ、時折、見学者あり、名所になっている。

竹林を見下ろす遊歩道から竹林までの斜面を皆伐する。まずは雑木や倒木を片付けて綺麗にしたうえで竹を伐って中腹にバリケードのように積んでいく。竹林が遊歩道から丸見えになり盗掘しにくい。また、バリケードで入れないことを期待する。ゴミを捨てにくくなるメリットもある。

次回はいよいよ筍の駆除、今回は頭を出していないものを名人が数個発見した。

例年4月に開催している森のコンサートは他の講演と重なるため今年は秋(11月)に予定する。



箱の屋根、次回補修する



枯れていたのを伐ったようだ



ナラ枯れ対策はしていない



早咲きのカタクリ



竹林斜面の整備開始



竹や雑木を皆伐する



竹林とは対照的に荒れ放題だ



90分で終わるだろうか？



流石は精鋭部隊



時間丁度に完了



お疲れ様です



頭を出していないものを探す



これだけ綺麗にすればゴミも捨てにくい



斜面上の遊歩道から竹林が丸見えになって盗掘しにくいはずだ



次回は筍の駆除を行う

連絡事項 ・怪我、ヒヤリハットなし。 ・ボランティア袋小1個を指定の場所に置く。